

●工事状況

9月に開始した地下1階の区画壁LGSの組立作業も10月末現在では2階まで進み、LGSの検査が終了した地下1階では、鋼製建具の取付け・石膏ボード張りを行っています。だんだんと部屋らしくなってきました。また、床の左官補修工事も9階での作業が始まっており、地下階から各階の工事に手を付けております。

内装工事が進み、新たに入場する職人さんも増えました。しっかりとコミュニケーションを取り、安全に作業を進めていきたいと思っております。

代表写真《3号館 1階LGS組立状況》



●ヒトワザ！

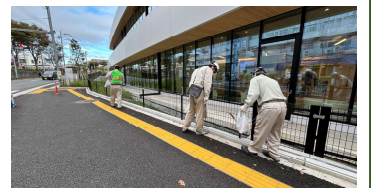
現場では「職長会」という各協力業者の職長さんたちで構成される組織があります。職長会の主な活動内容は、場内安全パトロールの実施や現場内福利厚生自主運営・管理（駐車場、休憩所、朝礼会場、トイレなど）、現場・近隣地区の美化活動などを行っています。

先日は周辺道路の草刈り・ゴミ拾いを行いました。総勢15名ほど参加し1時間ほど清掃を行いました。この活動は単に清掃する目的だけでなく、職長さんたちの環境への意識向上と職長さん同士のコミュニケーションを図る目的もあります。

現場も周辺環境も綺麗だと気持ちが良いですね。

職長会活動について…

現場・近隣地区の美化活動
草刈り・ゴミ拾い等の清掃



●工程

工程	令和6年	工事進捗率	15.0%
	10月	11月	
建具工事	B1階 鋼製建具取付	1・2階 鋼製建具取付	
内装工事	B1・1・2階 区画壁LGS / B1階 区画壁PB	2・3・4・5・6・7階 区画壁LGS / B1・1・2階 区画壁PB	
設備工事	B1・1階 壁内配線・配管	2・3・4・5・6階 壁内配線・配管 / B1階 天井内配線・配管	

●GLOBAL CAFE《秋の味覚》

10月になって時折気温の低い日があり、秋の訪れを日に日に感じてきます。

秋の味覚といえば皆さんはどのような食べ物を思い浮かべますでしょうか？日本では秋の味覚である”栗”を使った栗おこわが代表的です。栗おこわを食べる風習は江戸時代から始まったといわれており、重陽の節句に栗が食べられ、重陽の節句は栗の節句とも呼ばれるようになりました。

ミャンマーの秋の味覚で代表的なものは、「カウンニャンパウン」という豆おこわとココナッツを混ぜた食べ物です。日本にも豆おこわがありますので、是非ココナッツと混ぜて食べてみてはいかがでしょうか。



栗おこわ→

←カウンニャンパウン



ニンより